

提言

「もったいないよ小田原」 今の小田原 土俵際 もうまったなし！

安心・安全・生活向上プラン ぐまちへの未来投資について

①防災拠点と防災対策の政治主導による見直し（避難所の再整備・運営の根本見直し、障がい者対応、自治会含めて広域対応など） 小学校・中学校の再利用と民間企業・施設の活用（小田原独自のエコ循環モデル・高齢者コミュニティなど）を進めて欲しい

②市立病院を単なる建て替えてなく、市立病院を365日24時間対応できる病院作りのため、地域医療者、県や近隣の行政・大病院などを交え、地域医療のシステム作りと将来の財政負担を考えて再考が必要（現状を止めよう）

③既存小中学校の学力向上・教育環境の向上と部活指導者の民間団体との連携活用。交通の利便を生かした大学・一貫校・特認校の誘致と子育て教育支援の為のサポート体制を現場事業者の意見を聞き改善（介護分野においても同様）

④国・県との連携による、交通インフラ・バリアフリー・歩道・道路・IT活用の整備を早急に進めて欲しい

⑤行政サービスを政治主導にし、住民サービスのスピード化と向上を目指して欲しい

地域経済好循環プラン ぐ財政を豊かにする道

①観光資源を磨き上げ、世界の観光客を迎えいえられるよう、富士・箱根広域観光圏作りと、目玉作りとして歴史的有名な一夜城の整備をし、城下町エリアを指定し磨き上げて観光客を倍増する

②交通の利便性を生かして、テーマを設けて大企業・有名大学の誘致に積極的に取り組んで欲しい（既存業社との連携や医療やITに特化して生活向上とリンク）

③小田原の自然を活用した、農業・食・水産の目玉作り

④健康増進含めスポーツ拠点・スポーツ観戦構築のため、既存施設の再利用再整備を検討して欲しい（競輪場・小峰テニスコート・城山競技場・小田原球場・アリーナ・市営プール）

⑤まち（観光・商業・生活エリア）のグランドデザインの再構築と規制緩和

⑥地域企業や商工会議所・各種団体との連携をしっかりとやって欲しい

政治姿勢への提言

一、キレイな言葉だけでなく 実現可能なビジョンと行動力で
決断と責任あるリーダーを 目指してください

一、良き政策を実行するために 行政マンを導く
真の政治主導の行政をめざしてください

提

言